



夏の日にクラシックを♪



『船に乗れ！ ①合奏と協奏』

(スタッフ・W)

音楽を読む



『船に乗れ！ ①合奏と協奏』

藤谷 治

出版社:ジャイブ

請求記号:913.6/7

駅南図所蔵あり

ナクソスに
ログインして
アクセス！

演奏する側からのアプローチを読んでいると、いつもとは違って聴こえそうですね。どちらもチェロの音色が印象的な2つの曲はナクソス・ミュージック・ライブラリーでもお聴きいただけます。美しい旋律と共に読書をお楽しみください。

クラシックにふれよう

『フィンランディア』 シベリウス(スタッフ・K)



フィンランドの作曲家シベリウスの代表作『フィンランディア』は、ロシア支配の圧政に苦しんでいた19世紀末のフィンランドで生まれました。独立運動が高まるなか、愛国心を鼓舞する劇のために書かれた音楽を改訂した作品がこの曲です。雪と氷に覆われた厳しい自然、森と湖が織りなす雄大な風景が力強く描かれているかのような旋律のなかで、その美しい自然と祖国への深い愛が高らかに響きわたります。当時の人々はこの曲に勇気と希望を託し、やがて独立運動の象徴となる一曲になりました。作曲家として苦悩していたシベリウス自身にとっても、創作の喜びと自信を取り戻す転機となった作品です。彼はこの曲を通じて国民の心を結びつける存在となり、現在ではフィンランドで最も偉大な音楽家として広く敬愛されています。



参考文献:『シベリウス(音楽家の伝記はじめて読む1冊)』ひの まどか/著

ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 中央K762/シ

『シベリウス(作曲家・人と作品)』神部 智/著 音楽之友社 駅南762.3/シ

ナクソスに
ログインして
アクセス！

『フィンランディア』がうまれた背景を感じつつ、ナクソスで多彩な演奏を聴いてみてはいかがでしょうか。カラヤンは『フィンランディア』を5回も録音しているそうです。ナクソスで聴き比べてみるのもいいですね。



編集担当のひとこと

今年も暑い毎日が続いています。室内でクラシック音楽とともに涼みませんか？
図書館のデータベースパソコンまたご家庭のパソコンでナクソス・ミュージック・ライブラリーがお楽しみいただけます。「マイナス5℃のアダージョ」というタイトルのプレイリストでは体感温度が下がっていく夏向けの音楽を集めています。是非ご利用ください。